

文化 振 興 フォー ラ ム

今、世界が目まぐるしく変化するなか、レジリエンス（回復力）は、持続可能な目標（SDGs）項目に取り入れられており、私たちが住み暮らす地域の創生に重要な要件です。近年、様々な災害や経済の低迷等の地域課題を解決するチカラ、しなやかな強さが肝要といえましょう。

本フォーラムは、レジリエントな地域社会の実現には、文化振興がどのような役割を担うのかなどを鼎談し、皆さんと対話する機会です。ご参加、ご周知のほど、よろしくお願いいたします。

2023年4月17日(月) 15時～17時

立教大学(池袋キャンパス)9号館9302教室

開会挨拶

日本地域創生学会会長・北海道文教大学特別学長補佐・教授（経営学博士）
木村俊昭

鼎 談

トキワ荘協働プロジェクト協議会事務局長 一乃瀬光太郎 氏
宮崎大学教授 熊野 稔（地域創生実践総合研究所実学教員・工学博士）
木村俊昭

対 話

会場内およびオンライン参加者との対話

閉会挨拶

立教大学教授 薬師丸正二郎（地域創生実践総合研究所実学教員）



木村俊昭

（北海道文教大学特別学長補佐・教授）

北海道生まれ。小樽市、内閣官房・内閣府、農林水産省等にて、地域創生・SDGs、人財養成等を担当。東京農業大学教授、東京大学大学院非常勤講師等を経て、現在、北海道

文教大学 特別学長補佐・教授、長崎県立大学大学院・兵庫大学大学院客員教授、日本地域創生学会会長・地域創生実践総合研究所長等として、大学・大学院講義のほか、現地アドバイスを実施中。

NHKプロフェッショナル「仕事の流儀 木村俊昭の仕事」ほか出演。単著「『できない』を『できる!』に変える」(実務教育出版)、「地域創生 成功の方程式」(ぎょうせい)、「地域創生の真実」(農の蔵文庫)ほか多数。

熊野 稔

（宮崎大学大学院教授・地域力創造アドバイザー）

研究テーマは地方都市の中心市街地再生、道の駅の高度化及び災害支援、観光地域振興計画手法、都市農村交流、廃校活用、学校まちづくり、公民連携によるまちづくり手法、環境デザイン手法開発。

担当している大学授業科目は都市計画学、風景景観論、地域防災まちづくり、観光地域振興論、地域創造概論、プロジェクトマネジメント、企業家イノベーション、地域デザイン概論、地域都市計画特論、地域学概論（大学院修士課程）、社会基盤災害軽減学（大学院博士後期課程）。



定 員：対面30名 オンラインは定員なし

参加料：無料

申 込：氏名・所属（役職）・連絡先を明記の上、メール（chiiki@jsle.jp）でお申込みください。

主 催：日本地域創生学会・地域創生実践総合研究所

協 力：豊島区、トキワ荘協働プロジェクト協議会、立教大学、北海道文教大学、宮崎大学、東京大学